

千葉市真砂中学校区

家庭教育支援チーム すまいる

くいつから活動しているの？>

千葉市では、家庭の教育力の向上を図るため、平成20年度に文部科学省委託事業に応募し家庭教育支援チーム「こもんず」を設置しました。活動を広げていくため、幼稚園・小中学校等の保護者を対象にアンケート調査を行い、平成25年度より真砂中学校区で、地域の子育てサポーター、民生委員、保護者などを中心に家庭教育支援チーム「すまいる」を結成し、家庭教育・子育ての支援事業を行っています。

・ 親子参加型プログラム

親子料理教室
親子ドミノ教室
親子工作教室 など



・ 学びの場の提供

小中学校の就学時健診・入学説明会時に講師を招いた講演会

「小学校入学に向けて」
講師：臨床心理士
(真砂東・真砂西小学校で実施)

「携帯・スマホ安全教室」
講師：県警、通信事業会社
(真砂中学校で実施)



など



・ その他

- ・ 相談活動
「すまいる広場」
子育て中の保護者たちが気軽に集まれるよう実施。
- ・ チーム会議 (月1回)
- ・ 広報紙の発行 (年3回)
すまいるの活動をより多くの方に知っていただくため、広報紙を発行。地域の小中学校や、保育所・幼稚園、関係団体へ配布しています。

家庭教育支援チーム くすまいる

子育てサポーター
臨床心理士、
民生・児童委員、
主任児童委員、
PTA関係者

・ 地域との連携

地域の関連団体と連携を強化するため、学校、保育所、青少年育成委員会等と地域協力者会議を開催しています。

【参加者の声】

<平成29年度実績>

学習機会の提供
3回 340名
親子参加型プログラム
2回 93名
チーム会議 全10回
広報紙発行 年3回

- ・ 少し新生活への不安がなくなった気がします。親もあせらず、親子で入学に向けてゆっくり進んでいこうと思います。
- ・ 上の子の健診では講演会が無かったので、子育てに役立つ講演会が聞いて良かったです。
- ・ スマホの問題について考えさせられました。ルールを守ること・フィルタリングをかけること・スマホ18約束は家で話し合いたいです。